



## 東京農工大学キャリアパス支援センター事業

本事業は、博士号取得者が企業等の幅広い分野における社会活動を先導できるよう、広い視野を持たせ、企業や法人、研究機関等の多様な方面へ就職することを支援しています。

支援対象は、東京農工大学大学院の博士号取得者のみならず、全国6地区の大学に設置されている大学院連合農学研究科を構成する18大学(キャリアパス支援連携大学)での博士号取得者です。その支援事業の特徴は、メンター制度とプロジェクト・アシスタント制度を設けています。この二つの制度が広がることで、大きな成果が期待できます。

### メンター制度

博士後期課程学生やポスドク(PD)等の相談者に対し、進路等に関する助言を通じ、現実社会と自身の存在並びに独自性についての自覚を促す事で、キャリアをどう築いていくかを自主的に設計する能力の開発や、自ら選んだキャリアを実現するために必要な環境整備に関する側面支援を行います。

### メンターについて

東京農工大学やキャリアパス支援連携大学の教員のほか、当該大学の出身者で企業等で活躍する方を推薦いただき、指名し、登録しています。(平成20年11月末日現在、72名)

### 相談について

#### 学生、PD等によるメンターの指名

学生、PD等が、登録されたメンターの中から自ら選択して依頼します。依頼されたメンターは、依頼者にメンターとなることの可否を伝え、双方合意の上で相談を開始します。



#### キャリアパス支援サイト上での相談

メンターと相談者のやり取りは、面談だけではなく、キャリアパス支援サイトに備えたメール機能によっても行うため、遠方のメンターを指名することや、いつでも相談することが可能です。

**メンターの真諦 気付かせて、そしてそっと背を押す!**

### プロジェクト・アシスタント制度

博士後期課程学生やPD等からプロジェクト・アシスタント(PA)を選抜し、支援プロジェクトに参画させ、キャリアパス意識改革の核になる人材を養成します。

PAによる民間企業等に対する人材PR活動、広報活動並びに支援プロジェクトの企画・運営・評価を通じて、支援活動の効果的促進を図っています。

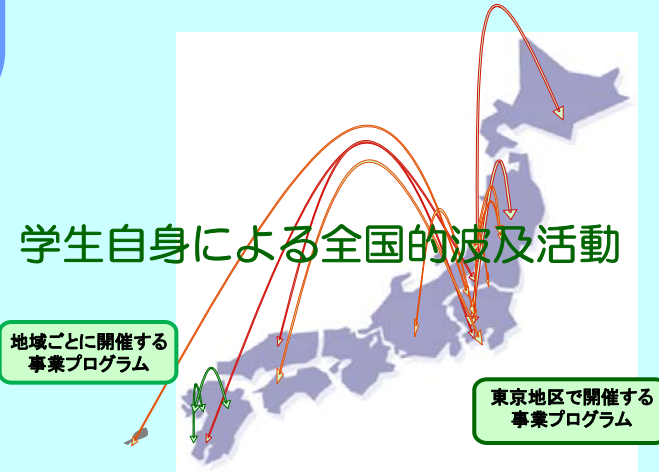
### プロジェクト・アシスタントについて

キャリアパス支援連携大学から推薦された博士後期課程学生、PD等で、キャリアパス意識改革の核となる資質を備えている者を任命しています。(平成20年11月末日現在、61名)

### 博士人材の意識改革の広がり

- ・プログラムの参加により、学生・PD等の生の声を聞く。
- ・プログラム運営経験に基づき、PA自身の所属大学でPAの目線による自主的なセミナー等を開催。自主的な活動が広がる。
- ・意識の変化が周囲の博士人材にも伝わり、意識改革の輪が広がる。

### 学生自身による全国的波及活動



詳細は次のURLをご参照ください!

<http://www.tuat.ac.jp/~career-c/index.html>